

# 学校経営・運営ビジョンの取り組み

令和5年11月17日(金)

令和5年度 学校評価資料

福島県立猪苗代支援学校

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。  
今年度、4月からこれまでの学校の取り組みをお知らせします。この資料は、後日送付するアンケートにお答えいただく際の参考にしてください。

## 読み聞かせや読書活動を行い、言葉の力を育てます

### <小学部>



今年度小学部では、福島県立図書館の「あずま号」に2回来ていただき、移動図書館を体験しました。たくさんの本に囲まれ、うれしそうな表情で読みふけていました。また、職員の方に読み聞かせもしていただきました。

## 生徒が学部活動の企画・運営に挑戦します

### <中学部>



中学部では、今年度も学部活動として、木曜日の7校時に時間を設けています。

「運動部」と「文化部」の2つがありますが、どんな活動したいかを、全員で話し合い、決定しています。なるべく教員の力を借りずに、自分たちで選択・決定できるようにしています。

自分たちで話し合っただけ決めた活動に仲間と楽しく取り組んでいます。

## 社会生活に生かせる力を身に付け、自ら行動、発信できる生徒を育てます

### <高等部>



高等部では、作業技能大会に参加し、ビルクリーニング部門に7名、パソコンデータ入力部門に2名の生徒がエントリーしました。また、プレゼンテーションにも2名参加し、製品の良さをPRしてきました。緊張しながらも練習してきた成果を発揮することができました。仕事に対する態度を育てられるように取り組んでいます。

## 児童生徒の学びの姿を家庭や地域に向けて発信します

### <教務部>



学級通信や学校のホームページ、そして今年度から「福島県教育委員会公式 note」も活用し、学校だよりや各学部の活動の様子をアップロードしています。児童生徒の学びの姿を、保護者や地域の方々に見ていただくよい機会となっています。

今後も児童生徒の学びの姿の発信に力を入れていきたいと思っています。

## 授業においてICTを活用し、効果的に学びを深めます

### <教務部>



一人一台のタブレット端末を積極的に授業に取り入れています。写真や動画を撮るだけでなく、図や表に整理したり、友達と考えを共有しあったりして活用しています。タブレット端末を身近なツールとして活用できるよう、授業のさまざまな場面で今後も活用しています。

## 「公共交通機関・スクールバス利用の推進」や「きまりやマナーを守り、安全を意識した行動を身に付けられる指導」を行います

### <生徒指導部>



今年度4月からスクールバス運行が開始され、現在15名の児童生徒が利用しています。将来への自立に向け、きまりやマナーを守って乗車しています。

公共交通機関の利用は、高等部が路線バスやタクシー、小・中学部が磐越西線やタクシーを利用して校外学習を行いました。

## 関係機関との連携を密にし、進路学習や進路情報の充実を図ります

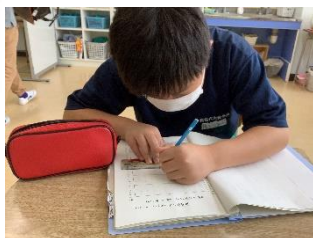
### <進路指導部>



保護者向けの進路セミナーでは、今年度は初めてワークショップ形式で行い、保護者が進路先について主体的に情報収集できるよう工夫しました。特定非営利活動法人「ふれあいづスマイル」、有限会社シークエンス「さぎそうの家」、社会福祉法人心愛会「障がい福祉サービス事業所コパン・クラージュ」職員が来校しました。各ブースで話を聞いたり質問したりと、進路について考える貴重な機会となりました。

## 児童生徒の「自分手帳」の活用と発信に努め、食習慣や運動習慣・生活習慣に関心がもてるようにします

### <保健部>



本校は、県の自分手帳をもとに、子どもたちが使いやすいように猪支版自分手帳を作りました。身長体重の管理、保健目標や食育目標の振り返り、運動の記録などを見守る児童生徒自身が記入することで、自らの健康課題などに向き合い、生活を見直すきっかけとなっています。

## 獣害対策や新型コロナウイルス感染症対策を行い、児童生徒の生命と安全を守ります



熊や猪などの獣害対策として、熊鈴や熊スプレー、ホイッスル、爆竹などを使用しながら、児童生徒の生命と安全を守っています。今年度は町内外で熊出没の頻度が高いことから、今後も地域の情報に注意を向けながら活動していきます。

## 児童生徒の生きる力を育む教科指導を大切にした授業づくりを行います

### <研修部>



現職教育の研修として、十文字学園女子大学教授の中西郁先生に来校いただき、午前中は小・中学部と高等部の授業参観、午後は本校の研究テーマをもとに御講演いただきました。各教科の授業づくりに力を入れている本校ですが、教師の専門性の向上につなげることができました。

## 児童生徒の活動を援助するためにPTAや教育活動後援会の活動を紹介し、地域への啓発を行います

### <渉外部>



PTAで、2回の奉仕作業を行いました。2回目は、児童生徒、保護者、教職員が一体となり、校庭の除草作業を行いました。おかげで、きれいになった校庭で、運動することができています。



教育活動後援会には、地域の方々や企業が多く入会してくださいました。教材の購入や交通費に使わせていただき、本校の教育活動の充実に役立てています。

## 地域との連携を図りながら、はあとふるタイムや校内外の教育相談を充実させます

### <地域支援センター>



はあとふるタイムでは、年2回行われ、保護者同士が和やかな雰囲気できれいに相談できたり、情報交換の場となったりしています。

校内外の教育相談では、センター職員が保護者や教員、地域の学校の先生などの悩みに寄り添っています。

## 学校行事等の様子

### <小中学部運動会>



「ねらおう・とばそう・つなごう 勝利をめざして」をテーマに、全員が、全力で取り組みました。最後の競技、小中合同リレーは大盛り上がりでした。

### <小学部放射線教育>



5・6年生が、三春にあるコミュニティ福島に行き、放射線について体験しながら学びを深めることができました。

### <小学部宿泊学習>



4・5年生は、磐梯青少年交流の家にて宿泊学習を行いました。野外炊飯での焼きそば作りや蒔絵体験を行いました。

### <中学部交流及び共同学習>



磐梯中と3回、裏磐梯中と2回、交流及び共同学習を行いました。ニュースポーツに取り組んだり、合唱を一緒に行ったりとお互いにとって有意義で楽しい時間を過ごしました。

### <高等部修学旅行>



日光・那須方面に修学旅行に行きました。大谷資料館・日光東照宮・華厳の滝・日光江戸村・那須どうぶつ王国・那須ハイランドパークと、文化遺産の見学や貴重な体験ができました。また、2泊3日の旅行を通して、友情の絆を深めることができました。

### <特別支援学校スポーツ大会>



陸上協競技とフライングディスク、そして今年度は初めてサッカー競技にも参加しました。秋晴れの中、それぞれが練習の成果を発揮し、さわやかな汗を流しました。

<いなっ子まつり>

○小学部 ステージ発表



○中学部 ステージ発表と作業製品販売



○高等部 作業製品販売

